11. 平成 15年 9月期 個別財務諸表の概要

平成 15年 11月 27日

上 場 会 社 名 株式会社 デイ・シイ

上場取引所 東証一部

(旧 中央商事株式会社)

本社所在都道府県

コード番号

5234

神奈川県

代表者

役職名 代表取締役社長

氏名 濱崎 泰行

問合せ先責任者

役職名 取締役管理本部長 氏名 仁田峠 宏司

TEL (044) 223 - 4751

決算取締役会開催日 平成 15年 11月 27日

中間配当制度の有無

単元株制度採用の有無 有(1単元 1,000 株)

1.15年9月期の業績(平成15年4月1日~平成15年9月30日)

(1)経営成績

(注)記載金額は、百万円未満の金額を切り捨てて表示しております。

	売 上	高	営 業	利益	経 常 利	益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
15年 9月期	5,734	△ 8.6	62	△ 44.5	117	△ 4.4
14年 9月中間期	6,276	△ 6.9	112	△ 16.9	123	△ 4.5
15年 3月期	13,156		244		255	

	当期(中間)	当朔(中间/純利益			潜在株式調整 1株当たり当 (中間)純利者	期	株主資本 当期(中間) 純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率	
	百万円	%		円	銭	円	銭	%	%	%
15年 9月期	17	42.9	2.22				-	0.5	0.8	2.1
14年 9月中間期	12	△ 9.0	1.55				_	0.3	0.9	2.0
15年 3月期	23		2.93				_	0.5	1.7	1.9

⁽注)①期中平均株式数 15年9月期 8,075,220株 14年9月中間期 8,085,770株 15年3月期 8,083,473株

(2)配当状況

	1株当たり 合併交付金	1株当たり 中間配当金	1株当たり 年間配当金
	円 銭	円 銭	円 銭
15年 9月期	5.00	_	-
14年 9月中間期	-	_	_
15年 3月期	_	_	10.00

(3)財政状態

(0)//12/17/15/				
	総 資 産	株主資本	株主資本比率	1株当たり
				株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
15年 9月期	13,499	3,944	29.2	488.78
14年 9月中間期	13,120	4,004	30.5	495.54
15年 3月期	14,855	3,996	26.9	494.56

(注) 期末発行済株式数 15年 9月期

8,069,420 株 14年 9月中間期

8,081,670 株 15年 3月期

8,081,020 株

期末自己株式数 15年 9月期

18,580 株 14年 9月中間期

6,330 株 15年 3月期

6,980 株

2. 業績予想につきましては、株式会社デイ・シイ (旧会社名 第一セメント株式会社)の個別中間財務諸表の の概要をご参照下さい。

②会計処理の方法の変更

③売上高、営業利益、経常利益、当期(中間)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

12.財務諸表等

(1)貸借対照表

	T				(半世	. 113/
科目	前中間会計 (平成14年 9 月		当 期 (平成15年 9 月36		前 期 (平成15年3月31	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1.現金及び預金	889,190		872,347		933,115	
2 . 受取手形	1,757,705		1,819,759		1,969,947	
3 . 売掛金	1,934,445		1,236,996		2,016,292	
4 . 商品	45,532		86,353		57,002	
5 . 製品	92,981		75,107		77,633	
6 . 原材料	86,905		34,698		61,168	
7.仕掛品	17,102		-		13,621	
8 . 貯蔵品	9,856		3,109		9,506	
9.前渡金	96,758		92,461		78,679	
10.前払費用	45,497		36,994		20,538	
11.短期貸付金 12.繰延税金資産	378,907 87,385		63,809 50,458		347,170 65,915	
12. 緑延枕並貝座 13. その他	53,680		39,933		109,067	
14.貸倒引当金	17,376		4,390		17,770	
	5,478,572	41.8	4,407,639	32.7	5,741,890	38.7
加到安庄口印	3,470,372	41.0	4,407,000	32.1	3,741,000	30.7
固定資産						
1 . 有形固定資産						
(1)建物	937,758		61,548		940,160	
(2)構築物	184,830		54,969		177,526	
(3)機械装置	211,852		186,231		213,803	
(4)車両運搬具	1,666		2,371		2,777	
(5)器具備品	56,319		3,253		51,045	
(6)土地	634,407		666,750		1,067,651	
(7)建設仮勘定	48,351	45.0		7.0	1,785	40.5
有形固定資産合計	2,075,185	15.8	975,125	7.2	2,454,749	16.5
2.無形固定資産						
(1)借地権	154,334		148,894		154,334	
(2)採取権	1,901,320		2,638,555		2,634,892	
(3)ソフトウェア	14,505		9,086		11,912	
(4)その他	5,145		55,137		57,862	
無形固定資産合計	2,075,305	15.8	2,851,672	21.1	2,859,001	19.2
3.投資その他の資産	044.555		400 =0=		0== = :=	
(1)投資有価証券	244,990		423,539		257,548	
(2)関係会社株式	1,117,640 149,198		1,117,640		1,117,640	
(3)出資金 (4)長期貸付金	149,198 17,533		152,918 232,088		153,198 305,999	
(4) 長期負払金 (5) 長期前払費用	12,413		9,582		11,734	
(6)賃貸用不動産	889,342		2,461,302		1,027,244	
(7)保険積立金	261,326		154,772		152,799	
(8)保証金	98,689		74,167		96,878	
(9)繰延税金資産	260,545		229,321		256,167	
(10)再評価に係る繰延税金資産	338,490		328,106		328,106	
(11)その他	132,515		88,376		96,740	
(12)貸倒引当金	30,958		6,626		3,836	
投資その他の資産合計	3,491,727	26.6	5,265,190	39.0	3,800,222	25.6
固定資産合計	7,642,218	58.2	9,091,988	67.3	9,113,973	61.3
資産合計	13,120,791	100.0	13,499,628	100.0	14,855,864	100.0
	l l				l	

					(単位	· TD /
科目	前中間会計期 (平成14年9月36		当 期 (平成15年 9 月36	-	前 期 (平成15年 3 月31	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債		70		70		70
1.支払手形	853,569		669,713		746,869	
2.買掛金	1,081,332		961,697		1,324,781	
3.短期借入金	4,023,352		4,111,472		4,906,872	
4.一年以内償還予定社債	-		100,000		100,000	
5 . 未払金	9,227		45,514		116,306	
6 . 未払法人税等	3,578		2,570		6,767	
7 . 未払消費税等	28,435		32,242		-	
8 . 未払費用	249,636		244,653		267,123	
9. 賞与引当金	51,000		42,000		44,000	
10.設備支払手形	10,445		8,242		44,573	
11 . その他	13,590		18,216		12,374	
流動負債合計	6,324,168	48.2	6,236,321	46.2	7,569,668	51.0
固定負債						
1.社債	-		350,000		400,000	
2.長期借入金	2,240,670		2,394,198		2,344,034	
3.退職給付引当金	83,366		73,705		77,830	
4.役員退職慰労引当金	64,847		113,409		72,180	
5.緑化対策引当金	88,810		86,269		88,596	
6.跡地整地引当金	71,133		73,669		72,515	
7 . 預り保証金 8 . その他	156,477 86,533		139,281 88,570		147,879 86,533	
固定負債合計	2,791,838	21.3	3,319,104	24.6	3,289,568	22.1
負債合計	9,116,007	69.5	9,555,426	70.8	10,859,236	73.1
只读口叫	3,110,007	09.5	9,000,420	70.0	10,039,230	75.1
(資本の部)						
資本金	1,156,355	8.8	1,156,355	8.6	1,156,355	7.7
資本剰余金	,		,			
資本準備金	1,021,442		1,021,442		1,021,442	
資本剰余金合計	1,021,442	7.8	1,021,442	7.5	1,021,442	6.9
제 위 위 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의						
利益剰余金 1.利益準備金	133,254		133,254		400 OF4	
1 · 利益华湘玉 2 · 任意積立金	1,753,152		1,736,234		133,254 1,753,152	
3. 当期(中間)未処分利益	664,839		590,337		676,045	
利益剰余金合計	2,551,246	19.4	2,459,825	18.2	2,562,452	17.3
ᆥᆜᆖᄴᆘᅎᄑᄆᇜ	2,331,240	15.4	2,439,623	10.2	2,302,432	17.3
土地再評価差額金	730,354	5.6	740,738	5.5	740,738	5.0
その他有価証券評価差額金	7,967	0.1	52,135	0.4	851	0.0
自己株式	1,872	0.0	4,819	0.0	2,032	0.0
資本合計	4,004,783	30.5	3,944,201	29.2	3,996,627	26.9
負債及び資本合計	13,120,791	100.0	13,499,628	100.0	14,855,864	100.0

(2)損益計算書

	** ** ==	H088	\11, II			: 千円)
科目	前中間会計 自 平成14年4 至 平成14年9	月1日) 月30日)	当 期 自 平成15年4 至 平成15年9	月1日)	前 期 自 平成14年4 至 平成15年3	月1日
A E	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売上高	6,276,608	% 100.0	5,734,166	% 100.0	13,156,520	% 100.0
売上原価	5,321,677	84.8	4,824,019	84.1	11,213,391	85.2
売上総利益	954,931	15.2	910,147	15.9	1,943,129	14.8
販売費及び一般管理費	842,514	13.4	847,716	14.8	1,699,118	13.0
営業利益	112,416	1.8	62,430	1.1	244,010	1.8
営業外収益 1.受取利息 2.受取配当金 3.賃貸用不動産収入 4.その他	101,391 5,708 2,393 54,798 38,491	1.6	241,755 6,048 2,355 196,218 37,133	4.2	196,893 12,455 2,725 109,208 72,503	1.5
営業外費用 1.支払利息 2.社債利息 3.賃貸用不動産費用 4.採取権償却費 5.その他	90,618 47,960 - 19,059 21,672 1,925	1.4	186,428 49,222 1,327 104,847 25,150 5,880	3.2	185,580 91,684 728 37,322 42,677 13,166	1.4
経常利益	123,190	2.0	117,758	2.1	255,323	1.9
特別利益 1.固定資産売却益 2.貸倒引当金戻入益 3.資産譲受益	- - - -	-	127,684 2,408 14,390 110,885	2.2	- - - -	-
特別損失 1.固定資産除却損 2.固定資産売却損 3.投資有価証券評価損 4.ゴルフ会員権評価額 5.貸倒損失 6.役員退職金 7.合併関連費用 8.社葬費用 9.保険解約損 10.リース解約金	92,700 6,404 - 25,250 - - 49,200 - 10,536 - 1,309	1.5	218,868 6,451 55 - 3,800 - - - 208,561 -	3.8	178,711 7,017 - 59,211 - 3,411 49,200 41,000 10,536 7,024 1,309	1.3
税引前当期(中間)純利益	30,490	0.5	26,574	0.5	76,612	0.6
法人税、住民税及び事業税	3,300	0.0	2,800	0.1	6,000	0.0
法人税等調整額	14,640	0.3	5,844	0.1	46,856	0.4
当期(中間)純利益	12,549	0.2	17,930	0.3	23,756	0.2
前期繰越利益	652,289		612,153		652,289	
合併交付金	-		39,747		-	
当期(中間)未処分利益	664,839		590,337		676,045	=

株式会社デイ・シイ

(旧:中央商事株式会社分)

[重要な会計方針]

1. 資産の評価基準及び評価方法

有価証券

子会社株式及び 関連会社株式

移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価

は移動平均法により算定)

時価のないもの 移動平均法による原価法

デリバティブ等 時価法

たな卸資産

商品、製品、原材料 総平均法による原価法 貯蔵品 最終仕入原価法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く。)については、定額法。

なお、主な耐用年数は以下のとおり。

建物及び構築物 5~47年 機械装置及び運搬具 6~8年

無形固定資産 定額法

(ただし、採取権については生産高比例法)

なお、ソフトウェア(自社利用)については、社内における見込利用可能期間(5年)に基づ

く定額法。

長期前払費用及び 定額法

賃貸用不動産

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えて、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えて、支給見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えて、当期末における退職給付債務及び年金資産に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えて、内規に基づく期末要支給額の100%を計上しております。

緑化対策引当金

将来の林地開発跡地の緑化のための支出に備えて、期末における必要な緑化対策費用の見積額を計上しております。 跡地整地引当金

将来の砂利採取跡地の整地のための支出に備えて、期末における必要な跡地整地費用の見積額を計上しております。

4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

5. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取 引に係る方法に準じた会計処理によっております。

6. ヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理をしております。なお、金利スワップ及び金利オプションについては、特例処理の要件を満たしている場合は特例処理を採用しております。

ヘッジ手段、ヘッジ対象及びヘッジ方針

骨材輸入に関する予定取引に係る為替変動リスクをヘッジするために、社内管理規程に基づき為替予約契約を締結しております。又、変動金利の借入金に関する金利変動リスクをヘッジするために、社内管理規程に基づき金利スワップ契約及び金利オプション契約を締結しております。

ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ取引開始時には、社内管理規程に基づき予想される相場変動をヘッジ手段に個別に対応させて有効性を判定しております。ヘッジ取引時以降は、ヘッジ対象とヘッジ手段との間の相関関係を社内管理規程に基づきテストしております。なお、特例処理によった金利スワップ及び金利オプションについては、有効性評価を省略しております。

7. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

〔注記事項〕

(貸借対照表関係)

	<u> </u>	\\\ #B	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
	前中間会計期間末	当 期	前 期	
	(平成14年9月30日現在)	(平成15年9月30日現在)	(平成15年3月31日現在)	
1 . 有形固定資産の減価償却累計額	2,216,522	1,580,225	2,284,135	
2.賃貸用不動産の減価償却累計額	477,549	1,228,248	486,418	
3.担保に供している資産	· ·			
	建 物 778,676	建 物 12,305	建 物 763,062	
	土 地 371,057	土 地 238,754	土 地 371,057	
	- ,	その他(借地権) 143,094	· ·	
			, ,	
	賃貸用不動産 468,194	賃貸用不動産 1,332,005	賃貸用不動産 466,375	
	投資有価証券 18,240	投資有価証券 16,000	投資有価証券 6,195	
	計 1,779,262	計 1,742,159	計 1,749,785	
	 上記に対応する債務は次の	 上記に対応する債務は次の	 上記に対応する債務は次の	
	とおりであります。	とおりであります。	とおりであります。	
	短期借入金 2,348,000	短期借入金 2,072,000	短期借入金 2,612,000	
	一年以内返済	一年以内返済	一年以内返済	
	予定の長期借入金 1,033,352	予定の長期借入金 1,005,472	予定の長期借入金 1,320,872	
	長期借入金 2,010,670	長期借入金 1,640,198	長期借入金 1,738,034	
	計 5,392,022	計 4,717,670	計 5,670,906	
4 . 授権株式数及び発行済株式総数		授権株式数 普通株式	授権株式数 普通株式	
		28,000,000株	28,000,000株	
		発行済株式総数 普通株式	発行済株式総数 普通株式	
		8,088,000株	8,088,000株	
5.自己株式		当社が保有する自己株式数	当社が保有する自己株式数	
3.目口体式				
		は、普通株式18,580株であ	は、普通株式6,980株であり	
		ります。	ます。	
6.偶発債務	保証債務	保証債務	保証債務	
	下記のとおり債務保証	下記のとおり債務保証	下記のとおり債務保証	
	を行っております。	を行っております。	を行っております。	
	㈱三好商会の取引に対	(株)三好商会の取引に対	(株)三好商会の取引に対	
	する債務	する債務	する債務	
	中央建販㈱ 28,033	中央建販㈱ 20,183	中央建販㈱ 22,743	
	金融機関からの借入に	金融機関からの借入に	金融機関からの借入に	
	対する債務	対する債務	対する債務	
	新生工業(株) 1,258,800	新生工業(株) 1,846,480	新生工業(株) 1,246,670	
	サンエー工業株 130,400	サンエー工業制 190,000	サンエー工業制 85,000	
	三盟産業(株) 120,000	三盟産業(株) 300,000	三盟産業(株) 110,000	
		並注表例 300,000		
	釼持工業(株) 1,010,000			
	釼洋企業㈱ 200,000			
	リース会社に対する債	リース会社に対する債	リース会社に対する債	
	務	務	務	
	釼持工業(株) 455,000	釼持工業(株) 378,456	釼持工業(株) 400,339	
	(株)ワカツキ他 18,918	阿久津建材他 2,335	(株)ワカツキ他 9,089	

(単位:千円)

			(半位・ココ)
	前中間会計期間末	当 期	前 期
	(平成14年9月30日現在)	(平成15年9月30日現在)	(平成15年3月31日現在)
7 . 土地再評価差額金		土地の再評価に関する法律	土地の再評価に関する法律
		(平成10年3月31日公布法	(平成10年3月31日公布法
		律第34号)に基づき、事業	律第34号)に基づき、事業
		用の土地 (「有形固定資産」	用の土地 (「有形固定資産」
		の土地及び「賃貸用不動産」	の土地及び「賃貸用不動産」
		に含まれる土地)の再評価	に含まれる土地)の再評価
		を行い、土地再評価差額金	を行い、土地再評価差額金
		を資本の部に計上しており	を資本の部に計上しており
		ます。	ます。
		再評価の方法	再評価の方法
		土地の再評価に関する法	土地の再評価に関する法
		律施行令(平成10年3月31	律施行令(平成10年3月31
		日公布政令第119号)第2条	日公布政令第119号)第2条
		第3号に定める固定資産税	第3号に定める固定資産税
		評価額に基づき合理的な調	評価額に基づき合理的な調
		整を行い算出しておりま	整を行い算出しておりま
		す。	す。
		再評価を行った年月日	再評価を行った年月日
		平成14年 3 月31日	平成14年 3 月31日
		再評価を行った土地の期	再評価を行った土地の期
		末における時価と再評価後	末における時価と再評価後
		の帳簿価額との差額	の帳簿価額との差額
		141,376	42,430

(損益計算書関係)

				(=	11世・十つ)
	前中間会計期間末 (平成14年 9 月30日現在)	当 期 (平成15年9月30日:	現在)	前 (平成15年 3	期 月31日現在)
1.関係会社との取引に 係るもの		営業外収益	189,069	営業外収益	99,708
2.特別損失の合併関連 費用の内訳		支払委託料 役員退職引当金繰入額 特別退職金 特別賞与 生コン年金基金脱会金 本社移転関係費 その他 合計	7,500 37,856 9,900 16,922 113,131 19,952 3,299 208,561	支払委託料	41,000
3.減価償却実施額					
有形固定資産	69,183				
無形固定資産	75,737				
長期前払費用	2,192				
賃貸用不動産	10,157				

(リース取引関係)

前中間会計			(1	当 平成156	期 丰4月1日	<u> </u>	前期 (自平成14年4月1日)			
至 平成14年 9					∓ 9 月30日			至 平成15年 至 平成15年		
1.リース物件の所有権を			1. リース物				1.リース物			
と認められるもの以		イナン			以外のフ	ァイナン		られるもの		/ ァイナン
ス・リース取引(借主 (1)リース物件の取得価		減価償		- ス取引(借	,	好 试	ス・リース取引(借主側) (1)リース物件の取得価額相当額、減価償			
却累計額相当額及び			(1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額			却累計額相当額及び期末残高相当額				
額	1 1-37/37/17/20	VI-3 III —				-1234142		743-1-7201-	715 — 117	
		間床		取得酶質	減価賞却	期末残高		取得酶額	減価賞却	期末残高
和地容百		残高 目籍		相当額	點 閣 相当額	相当額		相当額	紫閣 相当額	相当額
		280,312	機械装置	507,536	202,857	304,678	機械装置	513,516	165,800	347,715
運搬具 8,564	821	7,743	運搬具	3,464	1,635	1,828	運搬具	8,564	1,993	6,570
器具備品 9,654	1,239	8,415	器具備品	9,654	3,652	6,002	器具備品	9,654	2,445	7,208
ソフトウェア 47,698	1,589	46,108	ソフトウェア	47,698	11,129	36,568	ソフトウェア	47,698	6,359	41,338
合計 476,318 1	133,738 3	342,579	計	568,353	219,275	349,077	合計	579,433	176,599	402,833
(2)未経過リース料中間	期末残高相	目当額	(2)未経過	リース料期	末残高相	当額	(2) 未経過	リース料類	期末残高相	当額
1年内	81,7	721	1:	年内	Ş	2,646		1年内	Ç	93,647
1年超	269,8			年超		67,78 <u>3</u>		1年超		19,862
合 計	351,6	603	Ê	計	36	60,430	合計 413,510			
(3)支払リース料、減価 支払利息相当額			(3)支払リ 支払利息	相当額		目当額及び	(3)支払リース料、減価償却費相当額及び 支払利息相当額			
支払リース米		,837		ムリース		51,322		ムリース		88,623
減価償却費相当客 支払利息相当客		,079 .276		償却費相当 、利 息 相 当		46,586 5,759		償却費相当 人利息 相当		80,840 10,568
文坛刊志伯马音	ia J	,270	又 12	1 AU AU 10 =	1 6只	5,755	X 12	1 AN AN 1 AN 1	1 17	10,300
(4)減価償却費相当額の	算定方法		(4)減価償	却相当額の	算定方法		(4)減価償	却費相当額	の算定方	法
リース期間を耐用年 を零とする定額法によ				同	左			同	左	
(5)利息相当額の算定方	法		(5)利息相	当額の算定	方法		(5)利息相	当額の算定	方法	
リース料総額とリー				同	左			同	左	
相当額との差額を利用 期への配分方法につ										
よっております。	VICION TO	ا ۱۵۰۵ ا								
2.オペレーティング・リ	ノース取引		2.オペレー		・リース取	.3I	2.オペレー		・リース耶	吲
未経過リース料	F4 0	20.4	未経過リ			44 740	未経過リ			44 007
1 年内 1 年超	54,6 45,6			年内 年超		44,749 74,051		年内 年超		41,097 27.370
<u> </u>	100,3		_	<u>一起</u>		18,801	_	<u>一下起</u> · 計		68,467

(有価証券関係)

前中間会計期間、当期及び前期のいずれにおいても子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

(税効果会計関係)

(税効果会計関係) 当期期		前期				
(平成 15 年 9 月 30 日現在)		(平成 15 年 3 月 31 日現在)				
1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の 内訳	主な原因別の	1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 内訳	の主な原因別の			
((単位:千円)		(単位:千円)			
繰延税金資産 (流動)	-	繰延税金資産 (流動)				
賞与引当金損金算入限度超過額	17,661	賞与引当金損金算入限度超過額	15,391			
欠損金	30,887	欠損金	50,524			
その他	1,909		65,915			
	50,458					
繰延税金資産 (固定)		繰延税金資産(固定)				
栃木工場機械装置売却損	134,875	栃木工場機械装置売却損	143,270			
役員退職慰労引当金否認	46,311	役員退職慰労引当金否認	29,557			
跡地整地引当金否認	30,027	跡地整地引当金否認	29,557			
緑化対策引当金否認	35,220	緑化対策引当金否認	36,239			
退職給付引当金損金算入限度超過額	31,909	退職給付引当金損金算入限度超過額	32,346			
と概点的カヨ金領金券へ限及起題領 その他	11,158	と概念でいます。 その他	10,198			
د مارد	289.502	عارن	281,170			
	209,302		201,170			
繰延税金負債(固定)		繰延税金負債(固定)				
特別償却準備金	2,587	特別償却準備金	3,282			
固定資産圧縮積立金	21,720	固定資産圧縮積立金	21,720			
その他有価証券評価差額金	35,872		25,003			
	60,180	繰延税金資産の純額	322,082			
繰延税金資産の純額	279,780					
2.法定実効税率と税効果会計適用後の法人 との間に重要な差異があるときの当該差異 た主要な項目別の内訳		2.法定実効税率と税効果会計適用後の法 との間に重要な差異があるときの当該差 た主要な項目別の内訳				
	(単位:%)		(単位:%)			
法定実効税率	42.0	法定実効税率	42.0			
(調整)		(調整)				
交際費等永久に損金に算入されない項目	7.3	交際費等永久に損金に算入されない項	目 6.1			
住民税均等割額	10.5	住民税均等割額	8.8			
過年度一時差異調整	27.8	税率变更差異	10.1			
税率变更差異	2.0	その他	2.0			
その他	2.5	税効果会計適用後の法人税等の負担率	69.0			
税効果会計適用後の法人税等の負担率	32.5					
		3. 地方税法等の一部を改正する法律(平				
		9号)が平成15年3月31日に公布された 事業年度の繰延税金資産及び繰延税金負				
		→ 乗年度の繰延税金員産及の繰延税金員 し、平成16年4月1日以降解消が見込まれ	•			
		し、一成10年4月1日以降解析が完込まれ に使用した法定実効税率は、前事業年度				
		40.7%に変更されました。その結果、繰延				
		(繰延税金負債の金額を控除した金額)が				
		し、当事業年度に計上された法人税等調整	額が 7,763 千円			
		増加し、その他有価証券評価差額金が 18				
		ります。又、再評価に係る繰延税金資産が				
		少し、土地再評価差額金が同額減少してむ	らります。			

株式会社デイ・シイ (旧:中央商事株式会社分)

(1株当たり情報)

前中間会計期間 自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日	当 期 自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日	前 期 (自 平成14年4月1日) 至 平成15年3月31日	
1 株当たり純資産額 495.54円 1 株当たり中間純利益 1.55円 なお、潜在株式調整後1株当たり中間 純利益については、潜在株式が存在しな いため記載しておりません。	1 株当たり純資産額 488.78円 1 株当たり純利益 2.22円 なお、潜在株式調整後1株当たり当期 純利益については、潜在株式が存在しな いため記載しておりません。	1 株当たり純資産額 494.56円 1 株当たり純利益 2.93円 同 左	
(追加情報) 当中間会計期間から「1株当たり当期 純利益に関する会計基準」(企業会計基 準第2号)を適用しております。これに 伴う影響はありません。		当事業年度から「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。これに伴う影響はありません。	

(注) 1株当たり当期(中間) 純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(圧)「休当にソヨ粉(午間)紀州血並留の昇足工の坐旋は、め下のこのソモのソます。				
	前中間会計期間	_ 当期	前 期	
項目	「自 平成14年4月1日]	自 平成15年4月1日]	「自 平成14年4月1日〕	
	し至 平成14年9月30日 丿	し至 平成15年9月30日」	し至 平成15年3月31日」	
当期(中間)純利益(千円)	12,549	17,930	23,756	
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	1	-	
(うち利益処分による役員賞与金)	(-)	(-)	(-)	
普通株式に係る当期(中間)純利益	12,549	17,930	23,756	
(千円)				
期中平均株式数(千株)	8,085	8,075	8,083	

(重要な後発事象)

合併

当社は、平成15年6月27日開催の定時株主総会で承認を受けた合併契約書に基づき、平成15年10月1日に第一セメント株式会社と合併し、資産、負債及び権利義務の一切並びに従業員を同社に引き継ぎました。又、第一セメント株式会社は、合併期日において商号を株式会社デイ・シイに変更しました。